

ID:	=患者情報!B1		(mFOLFOX6 + セツキシマブ) 療法				施行日	クール		
患者氏名	=患者情報!B2						入院/外来	入力日	年	月
年齢 性別	=患者情報!B6	=患者情報!B7								
疾患名					開始日	年	月	日		
クール	セツキシマブ: 毎週(週1回) mFOLFOX6 : 2週毎				診療科					
	備考	RAS (KRAS及びNRAS) 遺伝子変異の有無を考慮した上で、適応患者の選択を行うこと				医師名				
重要	B型肝炎の再活性化(de novo B型肝炎)対策として、右記の検査が未実施の場合は、全例スクリーニング対象となります。化学療法開始前or初回投与時に測定して下さい。 ※詳細については、『化学療法により発生するB型肝炎対策～浦添総合病院バージョン～』をご参照下さい。						<input type="checkbox"/> HBs抗原			
							<input type="checkbox"/> HBs抗体			
						<input type="checkbox"/> HBc抗体				
身長		cm	体重		kg	体表面積	0.00	m ²	告知の有無	
<備考欄>						外来 化療 加算	<input checked="" type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> 対象外	P S	同意書 取得→	<input type="checkbox"/> 済

第1日目	
------	--

【投与量】
セツキシマブ 初回 400mg/m²
2回目以降 250mg/m²

オキサリプラチン 85mg/m²
レボホリナート 200mg/m²
フルオロウラシル(bolus) 400mg/m²
フルオロウラシル 2400~3000mg/m²

<セツキシマブのみの投与当日のスケジュール>
(1)レスタミンコウ錠 内服
(2)ボトル① デキサート注 D.I.V
(3)ボトル② セツキシマブ 投与
(4)経過観察 1時間 とする。

【注意事項】
(1)初回のみ → セツキシマブ前のデキサート注: 6.6mg とする。
(2)2回目以降
→ セツキシマブ前のデキサート注: 3.3mg に減量し、
状態を見て省略可とする。

【投与スケジュール】

メインルート (中心静脈)

ボトル① (15分)

ボトル② (120分)

セツキシマブ 初回のみ 120分
2回目以降 60分

側管 (中心静脈)

ボトル③ (経過観察)

ボトル④ (15分)

ボトル⑤ (120分)

ボトル⑥ (120分)

ボトル⑦ (15分)

ボトル⑧ (約46時間)

経過観察時の生食液の投与時間 ⇒ 60分
セツキシマブ単独時 ⇒ 60分
オキサリプラチン併用時 ⇒ 30分

⑤及び⑥は、同時投与>

ボトル⑥
オキサリプラチン注 [エルプラチン] mg
5%ブドウ糖液 250 mL

※ 5-FUはルートを変更すること。

ボトル⑦
フルオロウラシル注 mg
5%ブドウ糖液 50 mL

<⑦は、側管から全開>

	1Kur目	2Kur目
Day	1	8
セツキシマブ	↓	↓
オキサリプラチン	↓	↓
フルオロウラシル	↓	↓

第2日目	
------	--

注意)
ポート埋め込みが完了しているかを確認すること。

Day 2 & 3 デキサトロン錠(4mg) 2錠/2x(朝・昼食後)
[セツキシマブ単独投与時は不要]

注意事項など

	確認者	監査者